

骨材物理試験

骨材物理試験は、構造物の施工性や耐久性なども含め、コンクリートの品質管理において重要な要素となります。

当機構では、細骨材、粗骨材、スラグ骨材、再生骨材など、それぞれに必要な項目に対応しながら試験を実施しています。

■ 主な試験項目

粒度	単位容積質量
すり減り減量	有機不純物量
密度吸水	密度1.95に浮くもの
微粒分量	軟石量
安定性	溶融スラグ(膨張性、ポップアウト確認)
粒形判定実積率	アルカリシリカ反応性 (モルタルバー法、化学法、迅速法)
粘土塊	



粒度試験



すり減り減量試験



安定性試験



単位容積質量試験



アルカリシリカ反応
モルタルバー法



アルカリシリカ反応
促進装置

お問い合わせ先 <https://www.jqa.jp>

一般財団法人 日本品質保証機構

関東マテリアル試験所 〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-12
名古屋マテリアル試験所 〒481-0043 愛知県北名古屋市沖村沖浦39
関西試験センター 〒578-0921 大阪府東大阪市水走3-8-19

TEL 03-3474-2525 / FAX 03-3474-3021 E-mail kantokikai-cstm@jqa.jp
TEL 0568-24-2204 / FAX 0568-24-1630 E-mail chubu-cstm@jqa.jp
TEL 072-966-7209 / FAX 072-966-7885 E-mail kansai-cstm@jqa.jp